

大阪アニメーションカレッジ専門学校 専門課程

2023 年度 学校関係者評価報告書

(基準日2024年3月31日)

はじめに

本校では、学校教育法及び学校教育法施行規則に則り、学校評価（自己評価・学校関係者評価）実施に向けた体制作りを行ってまいりました。そして現在、文部科学省策定の『専修学校における学校評価ガイドライン』をもとに、学内における PDCA サイクルの確立を目指し自己評価を行っています。より充実した、教育環境と在校生・卒業生のサポート体制確立に向けさらなる努力をしていく所存でございます。本校関係各位の皆様におかれましては、さらなるご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

学校法人大阪創都学園
大阪アニメーションカレッジ専門学校
学校長 田中 道信

<学校関係者評価委員>

- ☐ 地域関係者 石井 博章 サニーストーンホテル 代表取締役社長
- ☐ 教育関係者 RITA 学園高等学校 東龍太郎氏
- ☐ 業界関係会社 三原淑治 エム・アイ・プランニング株式会社 代表取締役
- ☐ 卒業生 北原優希 アニメ声優コース 5 期生(2008 年度生)

<事務局>

- ☐ 学校関係者 田中道信 大阪アニメーションカレッジ専門学校 学校長
- 西尾拓也 大阪アニメーションカレッジ専門学校 副校長
- 城将敏 大阪アニメーションカレッジ専門学校 事務長

<実施概要>

- ・評価項目についての前年度対比の解説と今後の対策
- ・評価者の方々からのご意見及び質疑応答

大阪アニメーションカレッジ専門学校 専門課程 2023 年度自己評価表

I. 令和5年度自己評価報告について

- ・学校長挨拶
- ・自己評価報告書において特筆すべき項目について個別説明(下記参照)

■学修成果

4－30 ・退学率の低減が図られているか

- ・担任制があり学生が個別に相談しやすくしている。また、保護者とのコミュニケーションも取りながら進めることもできる。実技担当講師等に相談する場合も、学校内での情報共有ができる体制を取っている。令和 5 年度においては、作画系の学生に病氣療養等の事情により退学する事例が多く見られ、進級率の低下の要因となった。

■国際交流

11－67 ・学内での適切な体制が整備されているか

- ・留学生専門の担当者を配置し、教務部担任と連携を取り受け入れから卒業後のサポートまで支援を行っている。留学ビザの期限に関する管理、生活指導、キャリアサポートなどを各部署にて連携指導。

■財務

公開情報 「令和5年度 財務関係報告書」をもとに事務長より報告、説明。

II 授業運営及び学事等の報告

■令和5年度の在校生出席率、進級卒業率、進路決定率、入学者数など具体的人数の報告。

■実践的プログラム／地域貢献活動な／産学協同プロジェクト(企業連携)など

- ・南海電鉄 鉄道安全啓発アニメ 制作
2024 年 3 月に実施された 日本橋ストリートフェスタ 2024 南海電鉄ブースにて産学協同アニメーションとして紹介される
- ・吹田市環境部(アジェンダ 21)「ムーンライトコンサート」告知ポスター制作
吹田市環境部より CAT グループに表彰を頂く
- ・吹田市保健所 動物愛護啓発アニメ(猫編) (約2分30秒)
- ・南海電鉄アニメーション制作
- ・江坂企業協議会 清掃活動ボランティア参加
- ・大阪市 こども青少年局 「こども夢・創造プロジェクト」 声優ワークショップ会場提供及び講師派遣
- ・天満音楽祭 MC ボランティア
- ・大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会主催(ODCC)
「あべの天王寺サマーキャンパス」にてオンラインイラストワークショップ実施(卒業生派遣)
- ・高槻ジャズストリートでの「会場 MC ボランティア、似顔絵出店」
- ・その他、連携高校への講師派遣とカリキュラム提供
(つくば開成高校、金光藤蔭高校 2024 年度は 8 名入学、2023 年度は 10 名入学)

Ⅲ.ご質問、ご意見

■ご質問:「AI 生成についての学生指導はどのように行っているのか。」

回答: AI 利用に関するガイドラインを定め、講師及び学生へ理解してうまく利用する指導を行っている。また、企業が AI を使用しディレクションでくる人材を求めているため、本校においても AI 生成を活用し、作品作りに生かせる人材育成カリキュラムを整えていく。

■ご質問:「日本国内の人口減少に伴う 18 歳人口の減少に関して、学生募集の対策はどのように考えているか。」

回答: 留学生を積極的に受け入れるため、留学生募集担当者を配置し、留学生会場ガイダンスへの参画、日本語学校への募集活動を実施、現地からの直接問い合わせ者に対しての入学誘致を行っていく。

■ご質問:「作画系コースの就職者に対しての指導について」

回答: 昨年度より早期に就職活動を行えるよう授業カリキュラムと就職活動スケジュールを調整。ポートフォリオ作成においても早期にスタート出来るよう授業内での指導を強化。

■ご質問:「名称変更と授業内容を再構築した 3 年制総合学科の募集状況はと今後の見通しについてはどうか？」

回答: オープンキャンパス、入学案内、他告知物について全面的に総合学科を全面に案内。入学者に関しても増加している。